

愛知県立ひいらぎ特別支援学校で防災講座を行いました

令和5年9月14日（木）、愛知県立ひいらぎ特別支援学校で高等部2年生6名に「防災体験学習」の一環として防災講座を行いました。

講座では、半田市でも被害があった伊勢湾台風や東海豪雨について学び、VRによる浸水疑似体験や高潮を発生させる実験、堤防決壊のメカニズムを学ぶ実験、ペットボトルを用いて竜巻や雲を発生させる実験など体験型で行いました。代表の生徒さんは「家が川の近くにあるので、VRと実験で危ないことが知れて良かった。」と感想をお話して下さいました。本講座の他、避難所の実態についての講話や濃煙体験など1日防災について学習する日になっています。

今回の防災講座が生徒の防災意識向上に繋がり、自分の命は自分で守れるようになって頂けることを期待しています。なお、この講座の様子は、NHK・中日新聞に取材して頂きました。

